令和7年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和7年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	一般財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センター	所 管 課 経済企画課						
所在地	〒 020 - 0891 紫波郡矢巾町流通センター南一丁目2-7							
電話番号	(019) 638 – 1302	設立年月日 昭和55年9月2日						
代表者	理事長 内舘茂 口常勤 団非常勤	□ 市OB ☑ 市現職 □ その他						
設立目的								
この法人は、	勤労者の福祉を図り、労働力の確保と雇用の安定	に資することを目的とする。						
主要事業	業							
①上記目	① 上記目的にのっとり設立された盛岡地区勤労者共同福祉センター施設の管理運営を行う。							
•福祉	•福祉会館施設							
・催事場(大ホール)施設								
•体育	•体育館施設							

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	
□ ある (アドレス http://)
□ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☑ 作成予定なし	
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	
□ 事業内容 □ 財務状況 □ 役員氏名 □ その他()
ホームページ以外での情報提供の方法	

3 職員構成 (単位:人)

45尺1件/2						• • • •					
			常勤		うち市の	ОВ	うち市	派遣	非常勤	合計	-
	理	事							6		6
役員	監	事							2		2
	Ē	†		0		0		0	8		8
	管理職	正職員		1					0		1
	日垤啾	臨時職員			1		_	-	U		•
職員	一般職	正職員		1					1	2	2
- 収 只	川又叫玖	臨時職員					_	-	'		2
	計	正職員		2		0		0	1		3
	П	臨時職員		0				-	-		3
前年度と比較して職員数の増減 増 0 減 0 常勤時				哉員の平均年齢	53	歳					
常勤職員の給与体系											
□ 法,											

4 財政状況等

資 本 金 (基本財産)	1,000 千円	本市出資等額	800 千円 本市出資等割合	80.0 %
主な出資等者				/
① 盛岡市			(出資等割合 80 %) /
② 矢巾町			(出資等割合 20 %) /
3			(出資等割合%) /
4			(出資等割合%) /
(5)			(出資等割合 %) /
	補助金		0 千円 (収入全体の	%)
	負担金·交付金		0 千円 (収入全体の	%)
令和7年度における当 市の財的関与の状況	委 託 料		0 千円 (収入全体の	%)
	指定管理料		0 千円 (収入全体の	%)
	貸付金		0 千円 (収入全体の	%)
補助金内調	5			
1			(令和7年度予算額	千円)
2			(令和7年度予算額	千円)
3			(令和7年度予算額	千円)
負担金・交付金内	訳			
1			(令和7年度予算額	千円)
2			(令和7年度予算額	千円)
委 託 料 内 訓	7			
1			(令和7年度予算額	千円)
2			(令和7年度予算額	千円)
指定管理料内	訳			
① 矢巾町			(令和7年度予算額 5,00	0 千円)
2			(令和7年度予算額	千円)
3			(令和7年度予算額	千円)
貸付目的	(貸付金がある場	 合記入)	利用料金対象施設 (利用料金制を持がある場合記入	採用している施設)
				
				700 千円
			法人の収入全体の 6	4.4 %

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	矢巾勤労者共同福祉センター(福祉会館)
-------	---------------------

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度
1		計画			
\bigcirc		実績			
<u> </u>		計画			
2		実績			
<u> </u>		計画			
3		実績			
		計画			
4		実績			

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
 - 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
 - 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

		区	分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	総	収入		31,088	30,326	57,237
		当期収入(A)		29,005	27,209	55,425
		基	基本財産運用収入			
		会	費収入(入会金収入を含む)			
		祁	甫助金等収入	8,018	5,240	9,995
			うち市からの補助金等(B)			
		事	事業収入(C)	20,846	21,823	36,641
			うち自主事業収入	20,846	21,823	36,641
			うち市からの委託料(D)			
			うち市からの指定管理料(E)			
		彩	桑入金収入			
収支の状況		7	からの借入金			
		そ	·の他の収入	141	146	8,788
	前期繰		繰越額	2,083	3,117	1,812
				27,971	28,514	54,561
		当期	支出	27,971	28,514	54,561
		J	件費	10,560	10,560	10,560
		事	事業費(人件費除く)	15,148	15,455	40,760
		씥	管理費(人件費除く)	2,263	2,499	2,721
		資	資産取得支出	0	0	0
		綬	桑入金支出	0	0	0
		7	一の他の支出	0	0	520
		区	分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
加士の共治	当	期収	支差額	1,034	▲ 1,305	864
収支の状況	次	期繰起	越収支差額	3,117	1,812	2,676

	経	常収益(F)	29,005	27,209	55,425
	経	 常費用	27,971	28,514	54,561
正味財産の 状況	当	期経常増減額	1,034	▲ 1,305	864
	経	常外収益	0	0	0
	経	常外損益	0	0	0
	当	期経常外増減額	0	0	0
	資	産(G)	67,027	60,724	71,270
		うち固定資産	63,071	57,731	63,198
		うち流動資産(H)	3,956	2,993	8,072
財産の状況	負	債	839	1,181	13,470
別性切れル		うち固定負債	0	0	8,074
		うち流動負債(I)	839	1,181	5,396
	냰	味財産(J)	66,188	59,543	57,800
		うち当期正味財産増減額	▲ 3,255	▲ 6,646	▲ 1,743
	流	動比率(H/I)	471.5	253.4	149.5
	自	己資本比率(J/G)	98.7	98.0	81.1
財務指標	職	員一人当たり収益高(F/(K+L	9,668.3	9,069.7	18,475.0
	当其	明収入に占める市補助金等の割合(B/A)	0.0	0.0	0.0
	事業	収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	0.0	0.0	0.0
	常	勤役員数(K)	0	0	0
		うち本市OB	0	0	0
		うち本市派遣職員	0	0	0
	職	員総数(L)	3	3	3
		うち常勤職員数	2	2	2
組織の状況		うち本市OB	0	0	0
THE PROPERTY OF INCIDEN		うち本市派遣職員	0	0	0
		うち管理職員数	1	1	1
	常勤	助役員比率(常勤役員数/総役員数)	0	0	0
	管	理職員比率	33.3	33.3	33.3
	職員新規採用数		0	0	0
		うち常勤職員数	0	0	0
	_	催事場の利用料収入	11,372	11,397	14,304
事業指標	2	福祉会館の利用料収入	5,208	4,989	5,334
ナベルボ	3	体育館の利用料収入	2,465	2,437	2,504
	4				

		区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	補	助金額			
		1			
		2			
		3			
	負	担金•交付金額			
		1			
		2			
	委	託金額			
本市の財政		1			
的関与等の		2			
状況		上記のうち再委託額			
		上記業務の委託契約方法			
	指	定管理料			
		1			
		2			
		3			
	貸	付金額			
	損	失補償額			
A 7-0 6-1		務保証額			

令和6年度決算の概要

施設利用の状況は、新規利用者が増加し、全体での収入は22,141,499円となり前年度より約330万円増加しました。各施設の詳細は、矢巾町から管理委託を受けている共同福祉施設は団地内事業所等の研修会、会議などに利用されており、利用件数は前年比25件増の415件、利用料収入は前年比6.9%増の5,334,130円でありました。大ホールは主に事業所の展示会に利用されており、利用件数は前年比14件増の86件、利用料収入は前年比25.5%増の14,303,580円となりました。体育館では、全面利用者の増加と半面利用者の減少により利用件数は40件減の781件、利用料収入は前年比2.7%増の2,503,580円になりました。なお、燃料費高騰に係る補助金として矢巾町中小企業者エネルギー価格高騰対応重点支援給付金10万円、矢巾町より指定管理料として500万円、福祉会館修繕に係る指定管理料の増額分として約89万円をそれぞれ受給しております。支出につきましては、福祉会館の屋上シートやファンコイル、体育館のライン等の修繕や大ホール、体育館の照明LED化を行ったことや、それに伴う資金移動のため、全体の支出は前年比約2,870万円増の54,560,570円となり、次年度への繰越額は、前年比約86万円増の2,676,102円となりました。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B A:良好、B:概ね良好、C:改善を要する、D:大いに改善を要する

(コメント)

令和6年度は令和5年度からの研修・会議・展示会での施設利用増加の傾向が続いたほか、今年度から指定管理料収入が加わったことで財政状況が安定し、経常利益が経常費用を上回った。一方、支出について福祉会館、体育館の修繕や、大ホール及び体育館のLED化工事などまとまった支出があり、当期収支差額及び次年度繰越金額は令和4年度並みとなっている。

施設利用状況は復調を見せているものの、コロナ禍前の施設利用状況までの回復に至っていないこと、また令和7年度は大口利用者の解散・撤退が2件報告されており、引き続き収益確保に向け利用促進策を図ることとしていることから、今後の財務状況について引き続き注視していく。

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄			
钳力	莫问	はい	いいえ		
1	令和5年度決算において黒字である。		0		
2	令和6年度決算において黒字である。	0			
3	累積欠損金がある。		0		
4	令和6年度決算において減価償却前黒字である。				
5	事業計画どおりの償却前赤字である。				
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。				
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満 である。				
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%~ 100%である。				
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。				

^{※「}累積欠損金」→「正味財産の部合計」